

都市計画の進展を目指して

■本会の目的

公益社団法人日本都市計画学会は、都市計画及び地方 計画に関する科学技術の研究発展を図る為、昭和26年 に創立されました。

会員の研究発表、知識の交換並びに会員相互及び内外 の関連学協会等との連絡提携の場となり、都市計画に関 する学術の進歩普及と都市計画の進展及び都市計画に係 る専門家の資質の向上を図り、もって学術・文化・社会 の発展に寄与することを目的といたしております。

■沿革

1951年 日本都市計画学会発会式並びに第1回総会を開催

1952年 会誌「都市計画」第1号発行

1959年 「石川賞」表彰制度創設

1966年 第1回学術講演会(研究論文発表会)開催

1977年 都市計画シンポジウム開催

1986年 近代都市計画法制 100 年記念事業開催

1991年 学会創立 40 周年記念国際会議東京セミナー開催

2001年 学会創立 50 周年記念式典・シンポジウム開催

2002年 新・都市計画マニュアル刊行

2003 年 日本都市計画学会・21 世紀ビジョン策定

2006年 都市計画 CPD (継続教育) 事業開始

2011年 東日本大震災を受けて、

「防災・復興問題研究特別委員会」を設置

2011年 「学会創立 60 周年記念式典・公益社団法人移行」

学会案内 | About CPIJ

■入会案内

<会員種別>

都市計画・まちづくりに携わる方や、関心をお持ちの方 のご入会をお待ちしております(年間随時受付)。

- 正会員(個人)
- 学生会員(個人)
- 継続教育連携会員
- 賛助会員(団体)

より詳細な情報はこちらから。

→ http://www.cpij.or.jp/summary/post.html



■ 会員特典

<新たな知見の習得と情報受発信が可能です>

機関誌「都市計画」(年6冊)が配布されます。

本会刊行物を会員特価で購入できます。

論文集等に投稿ができ、論文発表会などで発表ができます。 本会主催セミナー等に会員特価で参加できます。

論文集最新刊デジタルコンテンツの閲覧ができます。 学会賞に応募できます。

メールニュースにて配信される最新の情報を受信できます。 本会活動に参加することにより、専門家との交流ができます。

<実務の方々における継続的専門能力開発に役立ちます>

都市計画 CPD (都市計画分野の継続教育) に資するプログ ラムを記録し、その実績について証明書を発行します。 建設系 CPD 協議会加盟学協会の資格更新等における単位 認定が可能なものもあります。

<身近な支部にて充実した活動に参画できます>

全国の6支部では、独自の活動により、さまざまな情報・ プログラムの提供を行っています。

北海道支部→都市・地域セミナーおよび支部研究発表会等

東北支部→シンポジウムおよび支部研究発表会・講演会等

中部支部→シンポジウムおよび支部研究発表会・講演会等

関西支部→研究助成および支部研究発表会・シンポジウム等

中国四国支部→支部研究発表会および講演会・研究会・サロン等

九州支部→支部研究助成および講演会・報告会・支部表彰等

■ 学会表彰

学術及び技術の進歩に貢献した論文・計画・設計・事業等を対 象に、学会賞を授与しています。また、本会の目的遂行に 功労があったと認められる個人を表彰しています。

<表彰区分>

学会賞	石川賞 論文賞 計画設計賞 各賞奨励賞 年間優秀論文賞 その他表彰
特別功労表彰	功績賞 国際交流賞
会長表彰	都市計画実務発表会優秀賞

<石川栄耀 (1893-1955)>

「社会に対する愛情ーこれを都市計画というー」

石川先生は、都市とそこに住む 人々への愛情から出発し、学問的 には地理学・社会学・経済学とい う学際に及び、都市計画の正統を 求め、計画理論と実践を探求され ました。本会創設に深く携った一 人であり、没後その業績を偲び 「石川賞」が設けられました。



事業概要

個別の事業及び研究は、本会内に設けられた委員会によって行われています。委員会は、定常的に 設置された常置委員会と、社会的要請・研究上の必要の都度設置される特別委員会と、大きく2つに **Activity** 分けられ、多方面の事業活動が行われます。

都市計画 CPD

■ 都市計画 CPD の概要

近年、社会の情勢は急速に変化し、今まで以上に「技術者 の社会的責任」が問われ、技術者の継続的な能力開発に対す る社会的要請も強まってきました。雇用情勢の変化、国際化 の進展(資格の国際的相互承認)等が進み、第三者による技 術力の認証を求める声も高まってきています。

本会は 2005 年より、都市計画関連諸団体の相互協力のも と、建設系 CPD 協議会に加盟するなど着実にその体制を整え、 運用を実施してきました。都市計画技術者の継続教育(CPD) 制度およびその認証システムの必要性がより一層、広く認識 されるようになることを期待しております。

****CPD=Continuing Professional Development**

CPD の制度化とは「都市計画分野の継続教育に資するプログ ラムを認定し、登録会員が行う CPD 活動を記録し、その実績 について第三者機関として証明を行う」ものです。

■ 教育分野(||専門分野)

- 1. 都市論/都市計画論/都市計画史
- 2. 国土計画/地域計画/農村計画/ 都市基本計画/都市総合計画
- 3. 市街地整備/住環境
- 4. 住宅問題/土地問題
- 5. 防災/環境問題
- 6. 交诵計画
- 7. 緑地/観光レクリエーション
- 8. 景観/都市デザイン
- 9. 行政/制度/参加/教育
- 10. 都市解析/地域解析/調查分析論

刊行物 | Publications



「都市計画論文集」 年3回発行



「都市計画報告集」 年1回発行





学会誌「都市計画」 隔月年6回発行配布



東日本大震災合同調査報告 「都市計画編」



新・都市計画マニュアル

記念出版 「60 プロジェクトによむ - 日本の都市づくり」

定期開催イベント|Events

■学術研究論文発表会

本会発行都市計画論文集に登載する論文の口頭発表会

■国際シンポジウム

1994年以降、国際的な学術交流活動の一環として日本・韓国・台湾・ベトナムなどの 学術交流締結団体と持ち回りで開催

■まちづくり懇話会

斬新なアイデアやユニークな取組など、まちづくりに奮闘されている研究者や 実務家の方を講師に迎え、意見交換を行う(年3回程度)

最新の技術や手法により先駆的なプロジェクトや社会的ニーズの大きな課題解決などに 取り組むまちづくりの現場を歩く(年2回程度)

■都市計画セミナー

都市計画やまちづくりの今日的なテーマを取り上げ、最先端の研究成果や実例を ふまえながら多角的に議論を深める(年1回)



